



社会的養護のこどものくらしと自立を考える シンポジウム

社会的養護下に暮らす子たちの自立への支援は、その必要性の認識は高まりつつあり、民間を中心とした支援も少しずつではありますが整備されようとしています。しかしほとんど後ろ盾のない子たちの自立には困難がついて回ります。いったんは挫折しても再チャレンジしたい、そんな子たちにも寄り添っていききたいと、ちばこどもおうえんだんが「こども・若者未来基金」を設立し、県内の3つの生協（パルシステム千葉・なのはな生協・生活クラブ）がそこに参画しています。

多くの方に、社会的養護のこどもを取り巻く環境や自立の困難さ、そして「こども・若者未来基金」について知っていただくために、2回のシンポジウムを開催します。

第1回

日時：10月10日（火）10：00～11：30

場所：船橋勤労市民センター ホール

*詳細は、裏面をご覧ください。

講師：放送大学副学長 宮本みち子さん

第2回

日時：10月27日（金）10：00～11：30

場所：アミュゼ柏

*詳細は、裏面をご覧ください。

講師：児童自立援助ホーム南柏ホーム長
佐藤 陽一さん

◆参加費：無料 ◆託児はありませんが、お子様も一緒に！

◆締め切り：10/10開催分⇒9月29日（金） 10/27開催分⇒10月20日（金）

◆主催：特定非営利活動法人ちばこどもおうえんだん（自立支援基金運営委員会）

生活協同組合パルシステム千葉・なのはな生活協同組合・生活クラブ活協同組合

◆申し込み方法：メール、電話またはFAXにてお申し込みください。

TEL/FAX：043-205-4046 mail：chiba.kodomo_ohendan@fuga.ocn.ne.jp



—きりとリ—

シンポジウム参加申し込み書

氏名		参加する日 (□に☑を)	<input type="checkbox"/> 10/10 (火) <input type="checkbox"/> 10/27 (金)
住所			
電話番号 またはメール アドレス			

*いただいた個人情報は、適正に管理します。

登壇者プロフィール

宮本みち子（みやもと みちこ）さん（ちばこどもおうえんだん自立支援基金運営委員会座長）

放送大学副学長。千葉大学教育学部教授を経て現職、社会学博士。

中央教育審議会委員、社会保障審議会委員、子ども・若者育成支援推進点検・評価会議座長、子どもの貧困対策に関する検討会座長などを歴任。主な著書に、『若者が無縁化する』（筑摩書房）『若者が社会的弱者に転落する』（洋泉社）ほか多数。

佐藤 陽一（さとう よういち）さん

小中学校の情緒障害児学級・定時制高校・児童相談所一時保護所等を経て、現在、自立援助ホーム南柏・ホーム長。

会場アクセス

船橋勤労市民センター

千葉県船橋市本町 4-19-6

047-425-2551

京成本線 京成船橋 東口 徒歩 4分

総武線 船橋 南口 徒歩 6分



アミュゼ柏

千葉県柏市柏 6-2-22

04-7164-4552

常磐線・東武野田線「柏駅」

東口から徒歩 7分

